

・本事業では、種子島の地域資源を体感できるウェルネスツーリズムについて、関係者との検討を行って決めたモニターツアーを実施し、離島観光の更なる魅力向上とウェルネスツーリズムの発展に向けた調査分析を行い、アフターコロナにおける種子島の交流人口の増加や誘客・滞在期間の拡大につながる継続的な取り組みについて検討を行った。

事業実施地域における背景・課題

- 【広域的背景】
- ・鹿児島県では「鹿児島県ウェルネス事業」を展開しており、種子島においてもこれまでに地域資源を活用した滞在コンテンツの造成が行われてきた。
 - ・西之表市（種子島）は透明度の高い海や太平洋を見渡せる展望所といった観光資源のほか、地鶏や黒豚や安納芋等の農産物・海産物にも恵まれており、雄大な自然と食を楽しむことができる魅力的な地域である。
 - ・2020年6月には天女ヶ倉、浦田海水浴場、サンセットラインが国内で初めて「**ヨガの聖地**」認定を受け、**ヨガをきっかけにウェルネスツーリズムの観点からも注目が集まりつつある。**
- 【地域的課題】
- ・これまで種子島の自然・食・文化を地域資源としたコンテンツの検討は行われてきたが、ウェルネスツーリズムに特化したモデルコースの造成は行われていなかった。
 - ・ウェルネスツーリズムについて、関係者間で協議する機会がなかった。

効果検証・事業評価

- ①検討会の運営 種子島3市町、県、国の関係機関と協議・検討実施
- ・種子島内でのウェルネスツーリズムに関わるモニターツアー実施及びモデルコースの造成ということで、島内3市町と県、国の関係機関と有効な協議を実施
 - ・モデルコースの造成、モニターツアーの検討を行い、**次年度以降の商品化に向けた課題等の整理**を行った。

- ②モニターツアーの実施 招聘者と種子島3市町の視察ツアー実施/資源評価
- ・ヨガのインストラクターを目指す招聘者と2泊3日のモニターツアーを実施。
 - ・モニターツアー時には、悪天候への対応（視察先の変更）や地元の住民しかわからない地域資源に触れることが出来、新たな魅力を発見。
 - ・意見交換会とアンケートから次年度の取組みに向けた意見を聴取。

- ③モデルコースの造成 検討会・モニターツアーを踏まえ、モデルコース造成

- ・モニターツアーを通して、島の住民が意識していない種子島の隠れた魅力が多く存在することがわかり、**新たなコンテンツを検討し、モデルコースの造成を行った。**
- ・ヨガ・アクティビティー・景色・食などを組み合わせることが出来るメニューを準備。
- ・種子島だけで完結するのではなく、**屋久島とも連携したモデルコースの検討**も行った。

事業概要

①検討会の運営



	議題
第1回 (9/29)	・地域資源の確認 ・モデルコースの検討
第2回 (11/12)	・モニターツアーへの意見 ・課題検討
第3回 (12/14)	・モデルコース造成 ・受入環境、販売について

②モニターツアー実施

- ・種子島の自然・食・文化とヨガを組み合わせた**2泊3日のモニターツアー**を実施し、意見交換を行った。
- ・観光や食などの観光資源について、**案内をより充実させていくこと、またタイトにならないゆとりのある旅程**とすることを確認した。



③モデルコースの造成

- ・ウェルネスツーリズムを中心とするモデルコースの造成を行った。
- ・ヨガやアクティビティー（サーフィン、カヤック、サイクリング）に加え、「鉄砲館」「宇宙センター」、フотスポット「より道#」、地産の食などを組み合わせたコースを造成した。



次年度以降の取組

- ・本事業で検討した構成員によるウェルネスツーリズムの磨き上げ、商品化。
- ・プロモーションや案内ガイドなどの受入環境整備を行い、おもてなしを強化。
- ・継続して情報交換等を行うための関係者間の協議・検討の実施。